

2018年12月15日 北京伊藤忠－「牧羊地児童村」訪問について

北京伊藤忠において、2018年12月15日に天津市郊外武清区にある「牧羊地児童村」(障がいのある児童を含む孤児の福祉施設)を訪問する活動を実施しました。当社のCSR活動方針の一つである「次世代育成」の趣旨を踏まえ、次世代を担う青少年の健全な育成を支援する一環として訪れたものです。

同施設の所長より、児童たちはそれぞれバックグラウンドは違うものの、家族のように、また親友のように一緒に生活していること、時に喧嘩をするときもあるが、色々な経験を積み重ねて生きる力を身に付けていることなど、普段の生活に関するお話をお聞きし、胸が熱くなりました。最後に、北京伊藤忠から生活物資等を寄付させていただきました。次代を担う児童の育成支援については、今後も様々な形で関わっていきたいと思います。また、子供たちに夢や希望を少しでも与えられるよう、我々も引き続き前を向いて歩いていこう、努力しよう、と参加者同士で共有いたしました。



2018年10月9日～10月19日 北京伊藤忠—西部地域 助け合い—冬物衣類寄付活動について

北京伊藤忠において、2018年10月初旬に毎年恒例の冬用衣類寄付活動に関する案内を通知しました。今回の活動では計30名の社員から、衣類計560数点、書籍計40数点におよぶ寄付がありました。「西部地域助け合い」基金会の担当者が弊社まで寄付品を引き受けに来た際に、毎年多くの衣類等を寄付する事への謝辞を表していただきました。北京伊藤忠では、本活動に参加し今年で6年目を迎えます。6年の間、社員たちは毎年積極的に参加し、自身の衣類のみならず、家族の衣類や書籍など様々なものを寄付するに至っています。環境保護の観点から、使用しなくなったものを直ぐに破棄するのではなく、別の方に使用してもらう、もしくは別の形に変わって使用してもらう、など、行動の仕方を変えるだけでとても良い影響を与えることができることを学びました。我々はこの活動を、引き続き継続していきたいと思えます。



2018年6月23日 広州伊藤忠－広州郊外の増城市白水寨で登山・ゴミ拾い活動

広州伊藤忠では、周辺環境を綺麗に保つこと、また社員の環境保護意識を高めることを目的に広州郊外の増城市白水寨にてゴミ拾い活動を実施いたしました。当日は社員及び家族間の交流を深めることも目的として、ゴミ拾い活動に加え登山も行いました。

青山碧水の地、白水寨を歩き、大自然の贈り物であるマイナスイオンをたっぷりと吸いながら、路面のゴミ拾いを行いました。社員の子供たちもゴミ拾い競争をするほど熱心にゴミを拾っていました。自分たちが生活する環境を綺麗に保つことは、我々の一つの使命だと感じております。本活動を通じて社員の環境保護意識の強化のみならず、子供たちを含めた次世代の育成にも寄与していることを実感し、今後の活動の展開にもヒントを与えてくれました。



2018年10月20日～21日 青島伊藤忠一海岸ゴミ拾い活動

青島伊藤忠において、周辺環境の美化、および社員の環境保護意識を高めることを目的に、海岸でのゴミ拾い活動を実施しました。当日は23名の社員が参加し、威海開発区の海岸に向けて出発。道中のバスの中で、社員のISO及びCSR関連の理解を深めるためのクイズ大会を開催しました。3時間程度の道のりでしたが、ISO14001について、また伊藤忠が取り組む環境保護活動等を学ぶことができ、たいへん有意義な時間だったと思います。

目的地に到着後、能勢総経理を始め社員たちは早速道具を持ち出し、海辺での清掃活動を開始しました。当日は日差しがかなり強く気温も高かったのですが、休憩を取りながら、またお互いに声を掛け合いながら、ポリ袋や吸い殻などのゴミを拾いました。また、海岸を訪れていた観光客までもが自発的に我々と一緒にゴミ拾いを行うなど、一体感のある活動になったと思います。

今後も青島伊藤忠として周辺環境の清掃活動を推進し、社員のみならず周囲の人々を含めて環境保護への意識が高まっていくよう、尽力して行きたいと思います。



2018年9月3日 香港伊藤忠一高齢者介護施設訪問 について

香港伊藤忠において、慈善機関「点滴是生命(A Drop of Life)」が主催する中秋節高齢者介護施設訪問活動に参加しました。正午頃に介護施設に到着し、約2時間程度の滞在時間ではありましたが、20名以上の高齢者の皆さんと一緒に会話し、また記憶カトレーニングや手足の運動ゲームを行い、お互いに楽しい時間を過ごしました。最後に中秋節のお祝いとしてギフト袋を一人ひとりに手渡しました。

色々な活動を通じて高齢者の皆さんの笑顔の絶えない様子を見て、参加した社員からも、「短い時間ながらもまるで友人になったような感じです」という感想がありました。世代を超えて色々な人と交流することの大切さを実感した貴重なイベントであったと思っています。



2018年12月27日 重慶伊藤忠―「衣暖人心」古着寄付リユース・環境保護活動について

2018年12月、重慶伊藤忠において「聚愛公益・重慶市希望の光社会事業センター」主催の「衣暖人心」古着寄付リユース・環境保護活動に参加しました。社員たちは週末を利用して自宅に長年放置されていた古着を整理し、計100点以上の古着を「聚愛公益」へ提供しました。寄付された衣類は、再利用できる衣類は殺菌消毒後に、物資が不足している山間部の貧困地域に届けられました。また、再利用の条件を満たさない衣類は、モップなどの生活用品に作り変えられ、老人介護施設や児童福祉施設に提供されました。

伊藤忠中国において、北京をはじめ複数の拠点で衣類の寄付活動を行っていることを踏まえ、今回重慶伊藤忠においても、同様の活動をやろう、と社員の起案で実施しましたが、5名の社員みんなが積極的に参加してくれたことは非常に良かったです。ゴミを減らすことで環境負荷軽減になるのみならず、服を必要とする人々に再利用してもらうことで社会貢献の一助になったと実感しております。今後も同活動を継続していきたいと思っております。

